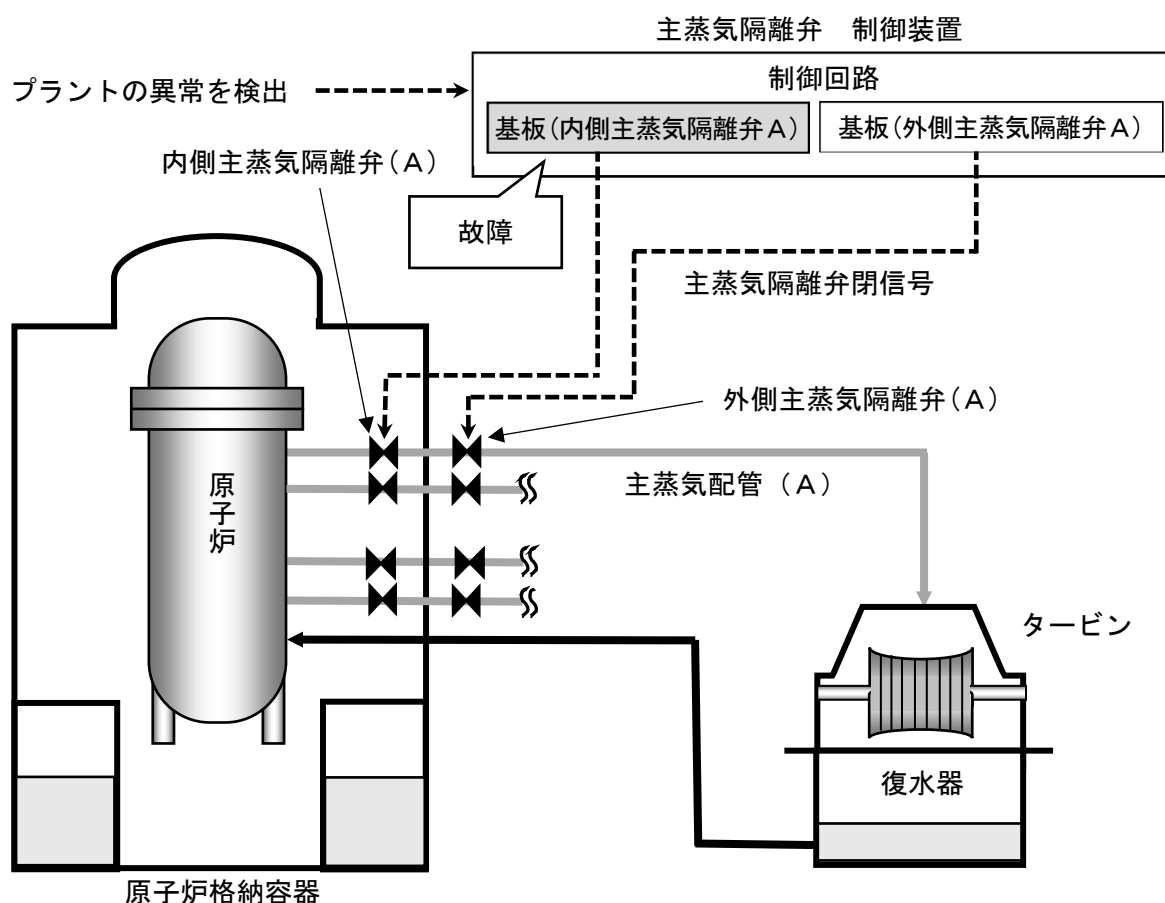


志賀原子力発電所2号機 主蒸気隔離弁 制御装置の不具合について

2023年10月10日(火)18時19分頃、志賀原子力発電所2号機（第3回定期検査中）において、プラントの異常を検出した際に主蒸気隔離弁※に閉信号を出力する制御装置の異常を示す警報が中央制御室にて発生しました。

調査の結果、制御装置内の一部の基板が故障していることを確認しました。今後、当該制御装置の更新等にあわせて、当該基板の取替えを実施していきます。現在、原子炉は停止中であり全ての主蒸気隔離弁は閉止状態にあります。

なお、今回の不具合による外部への放射能による影響はありません。



主蒸気隔離弁 制御装置 概要図

- ※ 主蒸気隔離弁は、原子炉から発生した蒸気をタービンへ導く配管（主蒸気配管）4本（A～D）に、それぞれ2台設置（原子炉格納容器の内側と外側）しており、プラントの異常を検出した際に閉止し、原子炉とタービンを隔離する機能を有する。